

横浜市記者発表資料

明日をひらく都市

OPEN × PIONEER

YOKOHAMA

令和7年10月1日

脱炭素・GREEN×EXPO推進局

循環型社会推進課

再エネを通じた地域間循環に向けて、

再エネ発電所見学ツアーの企画・運営等を行う協働事業者を募集します



横浜市は、2050 年までの脱炭素化の実現に向けて再生可能エネルギー(以下、「再エネ」という。)の普及拡大に取り組んでおり、再エネ資源を豊富に有する 17 市町村と連携協定を締結しています。

本協定の取組の一環として、市内での再エネ電力切替えや環境教育の促進、連携自治体における地域活性化等を目的に、連携自治体に立地する再エネ発電所等を見学するツアーを実施します。

このたび、民間事業者の専門的知見を活用し、効率的かつ効果的な業務遂行を図るため、ツアーの企画・運営と持続的な実施・普及に向けた検討を、横浜市と協働で実施する事業者を募集します。

1 事業内容

- ・連携自治体に立地する太陽光発電所や風力発電所等を訪問する再エネ見学ツアーの企画・運営
- ・再エネ見学ツアーの持続的な実施及び普及に向けた支援制度の検討・検証

※具体的な実施内容は協働事業者の決定後、横浜市と協議の上、決定します。

2 主なスケジュール

- (1) 募集開始：令和7年10月1日（水）
- (2) 参加意向申出書締切：10月14日（火）
- (3) 提案書提出締切：10月31日（金）
- (4) ヒアリング、審査：11月中旬
- (5) 協働事業者決定：11月下旬（予定）

3 募集要項等

募集要項は市ホームページをご確認ください。募集要項、提案書作成要領、各種様式等は以下のウェブサイトからダウンロードできます。

URL : <https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/ondanka/etc/saienetour.html>



裏面あり



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



(参考)再エネに関する連携協定

横浜市の再エネの創出ポテンシャルは2050年の市内の電力消費量の約10%と試算され、再エネへ転換するためには、市域外からの供給が必要不可欠です。2050年までの脱炭素化の実現に向け、再エネ資源を豊富に有する17市町村(※)と、再エネの創出・導入・利用拡大、相互の地域活力の創出等の分野において連携協定を締結しています。

本協定の取組として、電力小売事業者と連携した連携先自治体に立地する再エネ電源を活用した電力メニューの提供や、再エネ連携自治体交流物産展などを行っています。

※連携先自治体

青森県横浜町

岩手県久慈市、二戸市、葛巻町、普代村、
軽米町、野田村、九戸村、洋野町、
一戸町

秋田県湯沢市、八峰町、大潟村

福島県会津若松市、郡山市、いわき市
茨城県神栖市



お問合せ先

脱炭素・GREEN×EXPO推進局循環型社会推進課長 松下 功 Tel 045-671-2636



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月~9月 横浜・上瀬谷

